

しあわせになろうよ 自分も相手も丸ごと認め合える人



子どもと共に 学びを変える

「感性が豊かな生徒を育むには?」「この1年間で大切にしたいことは何だろう?」先生たちも、子どもたちの「しあわせ」を願い、日々一生懸命に向き合っています。時には先生同士でつながり、知恵を出し合うこともあります。何より、子どもたちの姿を想像しながら授業をつくる時間は、教師にとって最高のひとときです。「先生たち、やる気満々だな!」——そんな熱意が地域の皆さんに伝われば、これほど嬉しいことはありません。

「10倍の大人で、67人の子どもたちを包み込みたい」

「しあわせになろうよ 自分も相手も丸ごと認め合える人」

私たちは、この目標に向かう子どもたちを、地域の圧倒的な「応援の声」で支えたいと考えています。全校生徒67名に対し、「600名のメッセージ」を届けることが私たちの目標です。

子どもたちに、「どのように育てほしいか」。筑北村にお住まいの方、働いている方、ぜひ皆さんの人生経験からくる温かい思いをお聞かせください。皆さんの言葉が、子どもたちの大きな力になります。

ご協力いただける方は、5月31日までに左記の二次元コードから回答をお願いします。



学校の図書館、和室を地域の方のために開放します。いつでも、聖南中学校にお越しください。

筑北村立聖南中学校 0263-66-2430

学校だより

きささげ

令和8年5月 1日
筑北村立聖南中学校
No.2

回覧



しあわせになろうよ

どの子の心にも眠る、眩しいほどの光。自分の「好き」を信じ、他者との「ちがい」を面白がれる純粋な探究心。それこそが、私たちが大切にしたい「たいようの子」の原石。失敗さえも「そのままのあなた」として認め合える温かな土壌。個性が混ざり合い、一人では辿り着けない場所へ共に進む喜び。自己肯定感という確かな根を張り、他者という光と響き合う「つながりの場」。

未来を照らすのは、知識のみならず、自分を愛し 人を敬う心の体温。その温かな手触りこそが、社会を支える真の力。

令和八年度、聖南中が掲げるグランドデザイン

「しあわせになろうよ 自分も相手も丸ごと認め合える人」

私たちは覚悟をもち、全力で、子どもたちの「しよう」「したい」と向き合い続けます。



「変わりたい」

4月の新しい出会い。
このタイミングだからこそ、
自分の「変わりたい」に
かけてみるチャンス。



一人一人の「変わりたい」は、
小さな一歩でも、
大きなエネルギーになっていく。
変わっていく仲間の姿が、
私の刺激。
どうして、私は、前向きにがんばれたのだろう。



見せるのは後ろ姿

やり方を教えるのではなく
そこに向かう姿勢を
見せていく。



なぜ学ぶのか

「いい高校に行くため？」
「いい会社に就くため？」
「学び」は誰のためでもない、
未来の「自分」へのプレゼント。



この仲間と



この出会いと

人の温かさに触れた修学旅行でした。バスの
運転手さんや、ガイドの方。話しかけた
ら答えてくれた外国人の方。
どの人も楽しそうに話をしてくれました。
私も、だれに対しても「ニコニコ」して、
話ができるような人になりたい。

